

令和5年度

東彼杵町漁業集落排水事業特別会計

予 算 概 要

令和5年3月

東 彼 杵 町

令和5年度予算編成方針

漁業集落排水事業は、平成13年5月から供用を開始し、漁業集落地区の生活環境向上と閉鎖性海域である大村湾の水質改善のため事業運営を行っている。

この漁業集落排水事業について、平成31年に公営企業会計の適用拡大に向けた新たなロードマップが総務省より示され、令和5年度末までに公営企業会計事業への移行要請が通知された。そのため、今年度は令和6年度からの公営企業会計事業への移行に向けた準備業務を進める。

公共桝への接続率は83.9%であり、今後とも接続率の向上を目指し経営の安定化を図る。

令和５年度 予算の概要

1. 総括

令和５年度東彼杵町漁業集落排水事業特別会計予算の歳入、歳出総額は１０，９００千円で、前年度より２，８００千円の減額となっている。

2. 歳入

使用料として２，４４４千円を計上した。

また、一般会計繰入金８，４３８千円、その他に手数料及び諸収入等１８千円を計上した。

3. 歳出

業務費中、総務管理費は３７千円を計上した。

運営費については、光熱水費等需用費３，９４６千円及び維持管理保守委託料等２，４１２千円等、計６，８１９千円を計上している。なお、西部クリーンセンター維持管理費については、農業集落排水事業との処理人口比４：６で按分している。

建設費については、１２千円を計上している。

公債費については、元金３，４３３千円、利子４２２千円、計３，８５５千円を計上した。

科目別説明

歳入の部

(１款) 分担金及び負担金

科目設定のみにとどめた。

(２款) 使用料及び手数料

使用料として２，４４４千円と手数料等８千円の合計２，４５２千円を計上した。

(３款) 県補助金

科目設定のみにとどめた。

(４款) 繰入金

一般会計繰入金として８，４３８千円を計上した。

(５款) 繰越金

科目設定のみにとどめた。

(６款) 諸収入

科目設定のみにとどめた。

歳出の部

(1 款) 業務費

総務管理費

(単位：千円)

節	本年度	前年度	比較	説 明
9. 旅費	8	8	0	
10. 需用費	10	10	0	印刷製本費、消耗品費
11. 役務費	16	16	0	通信運搬費
12. 委託料	1	1	0	
13. 使用料及び賃借料	1	1	0	
18. 負担金補助及び交付金	1	1	0	
計	37	37	0	

運営費

(単位：千円)

節	本年度	前年度	比較	説 明
3. 職員手当等	1	1	0	時間外勤務手当
10. 需用費	3,946	4,621	-657	光熱水費、修繕費等
11. 役務費	156	156	0	建物共済保険料、電話料等
12. 委託料	2,412	2,366	46	維持管理保守点検業務委託料等
13. 使用料及び賃借料	1	1	0	
14. 工事請負費	300	300	0	管路補修工事費等
15. 原材料費	1	1	0	
17. 備品購入費	1	1	0	
21. 補償、補填及び賠償金	1	1	0	
計	6,819	7,448	611	

(2 款) 建設費

節	本年度	前年度	比較	説 明
8. 旅費	6	17	-11	
11. 役務費	1	1	0	
12. 委託料	1	2,585	-2,584	資産整理業務委託費等
13. 使用料及び賃借料	3	9	-6	ETC 使用料
14. 工事請負費	1	0	1	処理場等更新工事等
計	12	2,612	-2,600	

(3 款) 公債費 公債費については、元金 3,433 千円、利子 422 千円を計上した。

(4 款) 予備費 予備費については、177 千円を計上した。

